



# 学校だより



墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和5年11月1日

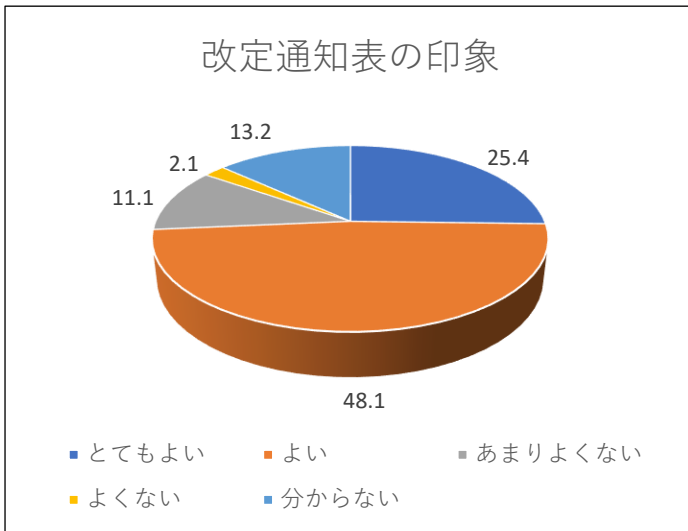
11月号

## 自己肯定感を高めるための「評価」とは

校長 川中子登志雄

先週末は三吾小の新しい運動会「三吾スポーツフェスティバル」にお越しいただき、子供たちにあたたかい声援を送っていただきまして誠にありがとうございました。保護者の皆様のご協力をいただき、今年度の秋の行事も、ここまで、順調に進めることができました。心より感謝申し上げます。

さて、オンライン保護者会全体会\*でもお伝えいたしました。今年度、第三吾孺小学校では「児童の主体性の育成」のテーマのもと学校改革の要として「評価」の在り方の見直しを行っています。その一環として、前期は通知表の一部改定を行い、運動



会のスタイルも変更しました。(\*R5#51 R5年度 第2回オンライン保護者会全体会・YouTube)

通知表は、これまで、墨田区立小学校共通のフォームを使用してまいりましたが、前期は見開きの左側・教科の評価（観点別に「よくできる」「できる」「もう少し」の3段階で評価）は従来のものを使用し、見開きの右側・その他の所見や行動の記録のページを大幅に改定しました。今回の一番大きな変更点は、通知表に、児童の「自己評価」（学習全般、特別活動等の振り返りと「三吾あいことば」による行動の振り返り）を取り入れたことです。

改訂版通知表をご覧いただいた後にとったアンケート（回答率43.3%）の結果（上グラフ参照）では、今回の改定については概ねご理解いただけたものと思われま。お寄せいただいた自由意見には、賛否両論のご意見が見られましたが、大まかに見て、

- ①自己評価を取り入れたことは(とても)よい
- ②あくまで先生からの(客観的な)評価を知りたい

の二つに分類することができました。

令和2年度より通知表という手段で保護者や子供に評価を伝えることをやめた神奈川県茅ヶ崎市立香川小学校の評価改革の記録が今年の3月に出版されました。本のタイトルは「通知表をやめた。茅ヶ崎市立香川小学校の1000日」といいます。カバー（右写真）にはタイトルの他にたくさんの説明がついています。

- 『「努力が必要である」が多くて自分はできないと卑下する子がいる』
- 『「十分達成している」が多くて自分はできると満足する子がいる』
- 『それは教育が本来めざす姿だろうか？』
- 『通知表についている○で何がわかるんだろう？』

この本の中には、評価についての見直しを進める中で、「通知表」という手段をやめるまでの記録と、やめてから3年目を迎える現在までの学校の様子が克明に書か



れています。合わせて、改革に共に携わった慶應義塾大学の藤本和久教授の解説と、この挑戦の様子を長期取材してきた共同通信社社会部記者の小田智博氏の感想も載せられています。

この挑戦は、順調に進められたものではなかったようです。3年目の2022年11月に採ったアンケートの結果では、通知表の廃止について肯定的回答38%、否定的回答51%、わからない11%という結果であったことが書かれています。逆に、評価の見直しを進める中で、大きく変わったところも書いてあります。特に、入学したときから通知表がなかった3年生を担当する先生方が感じている印象についての記録は、大変興味深いものでした。

○自己肯定感が高い子が多い。

○「自分はできない」とはあまり思っていない。

○ほかの子と比べたり、だれかを見下したり、ということが少ない。だれかができないからって馬鹿にするとか、そういうことをあまりしない子たちだと思う。

○テストを返したとき、何点だったかというよりは、間違ったところを見て「何で間違っちゃったんだろう」と考えている。

○テストを、評価や断罪のためとは思っていない。自分のわかったこと、できないことを区別するためにやっている。

もちろん、これは単純に「通知表がなくなったから」ということで生まれたものではありません。それは「通知表」に象徴される「評価」の仕方を変えた結果です。「他人と比較して、自分が優れているとか劣っていると思い込んでしまう」のではない、「ほめて育てる」「良いところを伸ばす」教育の結果の姿なのだと思います。今回、運動会の在り方を考え直したのも、香川小の実践に学ぶところが多くありました。

校長室動画通信 R5 #75 <https://www.youtube.com/watch?v=2YOMkjFr4nY>

今回、本校で採った改訂版通知表に関するアンケートの中に、とても印象的なコメントをお寄せくださった方がいらっしゃいましたので、紹介させていただきます。

主体性の育成にご尽力いただき有り難うございます。「どのような内容の変化か」通知表を手にするのを楽しみにしておりました。まず、自己評価欄が設けられたことで、**息子が通知表を見る時間が長くなり**、自己評価の文章を考える際、どんなことを思って記したか等を**話してくれるようになりました**。その様子から「明らかに**通知表の意味合いが、息子の中で違うものになっていた**」と感じました。(4年生・保護者)

今回の改訂は誠に暫定的なもので、本校の目指す学校への小さな、小さな一歩にすぎません。現在、アンケートの結果も受け、後期の通知表をどのようなものにしていくかの話し合いに入っているところです。

これからも、保護者の皆様と共に、よりよい評価 — それは、**子どもの自己肯定感を高めるものでなければならぬ** — を追求していきたいと願っております。「お子さんを良い学校に通わせる」のではなく「お子さんの通っている学校を良くする」ために、ぜひご意見をお寄せください。

#### 【通知表の変更について】

○道徳、総合的な学習、外国語活動、行動の記録、「保護者から」の欄を削除して…

#### 今年度前期は…

○「学習・生活についての自己評価」欄の新設  
○「三吾あいことば」による自己評価欄の新設  
○削除した項目は、顕著なものについて所見欄に記載

#### 【運動会の変更について】

○「人より速く走れるか？」短距離走  
○「一番優れたクラスはどこか？」学級対抗競技

#### 今年度は…

○自己ベストを目指す「短距離走記録会」に  
○他者との競い合いではなく、純粋に競技を楽しむ「スポーツフェスティバル(お祭り)」に

## 三吾スポーツフェスティバル

### 体育的行事部・体育主任

10月28日、晴天に恵まれた中、三吾スポーツフェスティバルを行うことができました。今年度は、「人と比べるのではなく、児童一人一人が自己ベストに挑戦することができるように」新しい運動会の形を校内で何度も会議を開いてたくさん話し合いました。そして、「三吾スポーツフェスティバル」と名前をリニューアルし、全校の赤白分けと勝敗をつけるのをやめ、短距離走記録会を別に設けることで当日は団体表現と団体競技2種目に取り組みました。また、久しぶりに全校児童が外に出て、他学年の表現を楽しんだり、応援したりすることができました。子供達の「楽しかった～！もう1回やりたい！」という声をたくさん聞くことができ、嬉しく思います。保護者の皆様、PTA本部役員の皆様、地域の皆様、当日までたくさんのご協力をいただきまして、ありがとうございました。



## 令和5年度・キャリア教育特別授業

### 経営支援部主任

10月14日（土）の学校公開日に、今年で6回目となる、「キャリア教育特別授業」を実施しました。この授業は、5・6年生が保護者や地域の皆様など身近な方々から仕事や、働くことの意味、生き方について直接お話を伺い、将来の自分に目を向ける大変貴重な機会です。今年も保護者や地域の方々など9名のゲスト・ティーチャーの皆様にお集まりいただきました。授業の中では、実際に職業の体験をさせていただく場面もあり、子供たちは熱心に話を聞き、自分自身の今後の生き方や将来について考えていました。ゲスト・ティーチャーの皆様には、お忙しいところご協力いただき、本当にありがとうございました。

（当日の様子は、本校ホームページ・以下のサイトよりご覧いただけます。）

[令和5年度キャリア教育特別授業:第三吾孺小学校ホームページ \(sumida.ed.jp\)](https://sumida.ed.jp)



【役者・モデル】



【ファイナンシャル・プランナー】

〈お知らせ〉

## 展覧会の案内

11月22日(水)から展覧会を開催します。25日(土)はギャラリートークとして児童が保護者の皆様に自分達の作品を紹介する時間も設けておりますので、ぜひご参観ください。

体育館…図工・家庭科作品の展示 体育館内外…共同作品の展示

22日(水) 開場 9:00~16:30 (最終入場16:00)

23日(木) 休み (勤労感謝の日)

24日(金) 開場 9:00~16:30 (最終入場16:00)

25日(土) 開場 **午前の部** 8:20~12:00 **午後の部** 13:00~15:00 (最終入場14:30)

## 体育の授業の服装について

朝など、冷え込む時期になってきました。運動をして体があたたまるまでは半袖では寒い場合があります。体育学習の際の服装について、安全面、衛生面上の観点から配慮をお願いします。

- ①体育着の上にチャック・フードなしのトレーナーを着用してもよいです。体があたたまったら、脱いで運動します。
- ②体育着の下に下着等を着用する場合は半袖までとします。下着が長袖の際は、脱ぐ、替えをもってくる等の準備をお願いします。
- ③タイツ、レギンス等は脱いで、靴下を履きます。
- ④靴下は膝より下の長さを着用します。



夏休み中から行われた校舎背面の改修工事が終わりました。

今年度は背面のみの工事でしたが、再来年の150周年記念の年に向け、校舎の色も刷新していきます！

